

ニュースグループとメールグループ

医学部解剖学第一講座 天野 修

oamano@med.kanazawa-u.ac.jp

1 はじめに

学内のコンピューターネットワークが充実し、折からのインターネットブームともかさなって、研究室からのインターネットを含めたネットワーク利用が以前に比べて比較にならないほど容易になってきました。しかし「インターネット」＝「WWW」という風潮も色濃く、一般のインターネットの雑誌などでもWWWに関する記述しか見あたらない場合も多いようです。しかし電子メールをはじめとして、インターネットで利用できるサービスは数多く、特に研究室からの利用を念頭においた場合、同じ研究領域の国外も含めた多くの研究者と情報を交換したり、アップデートな情報を入手または提供したりする上で、非常に便利なくみが既に存在し、実際に運営されています。

とはいっても、私もそれほどの経験をもっているわけではなく、この機会に色々と調べてみましたので、その一部を解説してみました。ベテランのユーザーからのアドバイスを期待しております。しかし、後述する具体的な設定方法は今回の自分の経験をもとに（とはいっても色々な解説書の受け売りではありますが）書きましたので、Macintoshのユーザーであれば、おそらく容易に理解して頂けるのではないかと思います。Windows95に関しては、使用経験がほとんどないので、一部のソフトに関する記述にとどめたことをお断りしておきます。

2 ニュースグループ

2・1 ニュースグループとは？

ニュースグループとは、世界のメジャーな新聞や情報機関の提供するいわゆる「ニュース（報道記事）」が閲覧できるというものではありません。「ネットニュース」ともいいますが、いわばインターネット上の巨大な**掲示板**ともいえるべきものです。パソコン通信でのフォーラムなどと異なり、入会や登録をしなくても、誰でも参加できるのです。ニュース「グループ」という名前からもわかる通り、いろいろな分野や発信地（国）によって幾つものグループがあって、自分の興味があるグループの発言（これがニュースを意味するらしい）を閲覧し、それに対して自分の意見をメールで送ったり、また自分からここに発言して（メールで書き込んで）ニュースを提供することができます。自分が何か情報を求めたいとき、それを書き込めば世界中から（日本語の場合は当然限界があるわけですが）反応が来る可能性があります。パソコン通信の場合は、かなり以前の内容にまでさかのぼって閲覧することができますが、ニュースグループでは通常2週間程度で更新されてしまいます。逆手に取って、より気楽に参加できるというメリットもあります。

2・2 どんなニュースグループがあるのか

2・3節の方法で初めてアクセスするとすぐにわかることなのですが、膨大な数のニュースグループがあるのです。リストアップされたニュースグループの名前は、普通英語とおぼしき単語の省略形をピリオドでつないだ形で表され、それぞれに意味があり、おおよそ見当がつくようにはなっています。例えば `comp.mac.sys` という名前であれば、`computer` の `Macintosh` のシステムに関するグループということになります。また、頭に `fj.` とついたグループ名は `from Japan` という意味で、日本語を使ったグループを意味していて、`fj.` 以下の用語は他と変わりません。例えば `fj.sci.medical` であれば、日本語で科学、医学に関するグループということができません。表1におもな用語の解説を挙げておきます。

表1 ニュースグループの分類 (参考書1を改変)

用語	由来	解説	例
biz	business	ビジネスに関するグループ	biz.jobs.offered
comp	computer	コンピューターに関するグループ	comp.graphics.animation
soc	society	社会に関するグループ	soc.culture.asian.american
talk	talk	議論をするためのグループ	talk.religion.buddhism
news	news	ニュースグループ自体に関するグループ	news.software.readers
rec	recreation	趣味娯楽に関するグループ	rec.arts.tv.interactive
alt	alternative	その他の話題に関するグループ	alt.agriculture.fruit
misc	miscellaneous	小さな話題に関するグループ	misc.forsale.computers.memory
sci	science	科学に関するグループ	sci.med.aids

2・3 アクセス方法

ニュースグループにアクセスするには、専用のアプリケーションが必要ですが、WWWブラウザの `Netscape Navigator` 等のなかには、ニュースを閲覧、発信する機能が内蔵されていますので、とりあえず `Netscape` を使うことができます。他に定評のあるフリーウェアで `NewsWatcher` と `NewsAgent` という専用ソフトがあります。ここでは `Netscape` と `NewsWatcher` について具体的な設定方法を解説します。ソフトの入手方法は、インターネットでダウンロードしていただくことも可能ですが、インターネットやパソコン関係の雑誌の付録CD-ROMに入っていることもよくあります。次にあげるのは、`Macintosh` でよく使われるオンラインソフトをあつめたサイトで、ここに張ってあるリンクからダウンロードすることができますから、参考にして下さい。

<http://www.sannet.or.jp/mactree/freesoft.html>

また、医学部のホームページにある研究支援ソフトライブラリーのコーナーからもここで紹介するソフトがダウンロードできます。

<http://kipcwww.ipc.kanazawa-u.ac.jp:8080/~med/med.home-j.html>

2・3・1 Netscape Navigator 3.0 for Macintosh and Windows

Netscape Navigator のOptionメニューから Mail and News Preferences... を開き、ServersとIdentityの項目を記入します。既にNetscapeで電子メールを送受信している場合は、ServerのNewsという部分(下の方)のNews(NNTP)Serverのところに、icews5.ipc.kanazawa-u.ac.jp.と記入します。これは金沢大学のニュースサーバーの名前です。まだ他の部分を記入していない場合は、OutcommingとIncomingのPOP Serverにはメールサーバーの名前(医学部の場合はmed.kanazawa-u.ac.jp)を記入し、Identityの項目では自分の電子メールアドレスや所属を記入します。これが終了したら、OptionからNetscape Newsを選択すれば、閲覧できるニュースグループの名前のリストが表示されます。ニュースの画面は図1のようになります。特定のグループをすぐ閲覧したいときにはNetscape Newsの画面で、FileのAdd newsgroupを開けば、直接グループ名を入力することができます。メールの送信などは画面のアイコンでほとんど操作できます。(記述はMacintosh版に基づいています)。

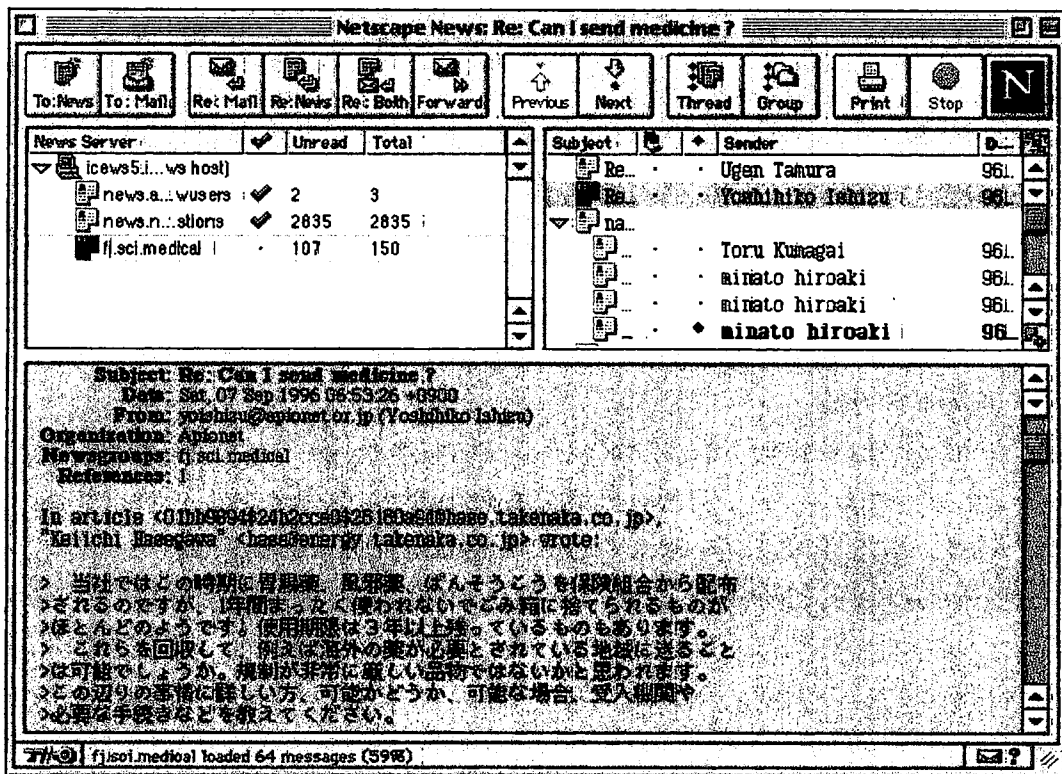


図1 Netscape Navigator 3.0 の Netscape News の画面

2・3・2 NewsWatcher 2.13J for Macintosh

アプリケーションを入手したら、おそらく圧縮ファイルになっていると思いますので、それを解凍します。NewsWatcherは英語版のアプリケーションに日本語の表示を可能にするパッチをあてて日本語版を作製します。現在（平成8年10月）の最新バージョンはNewsWatcher 2.13とそれを日本語化するパッチ NewsWatcher 2.13+jp3 update というものです。この二つを用意し、日本語版を作製します。そのためには、両者を解凍して、jp3の方を起動し、どれにパッチを当てるかと聞いてくるので、英語版の NewsWatcher を指定するればそれで自動的に NewsWatcher 2.13+jp3 が作られます。これは単独のアプリケーションとして作動し、他に機能拡張やコントロールパネル書類をインストールする必要はありません。もちろん、インターネットへの接続はすでにされているものとします。この日本語化したアプリケーションは見かけは英語版のままですが、日本語はきちんと表示されるようになります。アップデータと日本語版アプリケーションは図2のよう

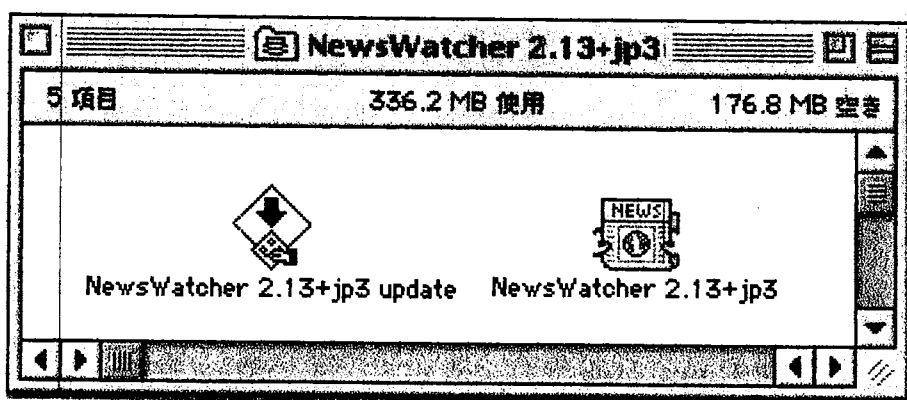


図2 NewsWatcher 日本語化パッチと日本語化された NewsWatcher 2.13

少し前のNewsWatcher 2.11をもとに、Eudora-Jと同じ中田 了氏によって完全日本語化された（パッチを当てる必要のない）NewsWatcher-J17を入手することもできます。こちらではメニューやダイアログも日本語で表示されます。このアプリケーションや日本語マニュアルは以下のサイトからダウンロードできます。

`ftp://ftp.u-tokyo.ac.jp/pub/News/NewsWatcher/J-version`

ダブルクリックしてアプリケーションを起動させると、最初に個人で使うか共同で使うかを尋ねるダイアログが表示されますから、Personal をクリックします。次にニュースサーバーなどの設定を行います。FileメニューからPreference... を選びます。特に Saver address、Personal information、Font の項目は正確に記入して下さい（2.3.1節を参照）。その他の項目は特にさわらなくて大丈夫なようです。Font の項目では等幅の日本語フォント（Osaka-等幅など）を指定しておきます。これらの設定が終了すると、NewsWatcher はグループのリストを読みはじめますが、これには少し時間がかかります（接続方法やマシンにもよります）。読み出しが終わると、膨大なリストが表示されます。私が最初に試したときには 8345 のグループがリストアップされました。この中から自分の目的のグループをみつけてその名前をクリックすると、そのグループの実際の記事を表示します。（図3）

このとき、継続的に閲覧したいグループがある場合には、その名前をクリックして選択します。メニューの Special から Subscribe を選ぶと、別のウィンドウにその名前が表示されます。グループが複数ある時も同じようにします。そのウィンドウを選択し、メニューの File から Save を選んで好きな名前を付けて保存すると、NewsWatcher のファイルとしてアイコン付きのファイルができますから、二度目からはこのファイルを直接ダブルクリックすれば、保存したグループのリストが表示されます。個別のニュースは、発信した日付と発信者の名前、そしてタイトルで構成されていて、△マークのついたニュースのすぐ下にはそれに対する返事がリストアップされます。△マークをクリックすると返事のリストを表示させたり隠したりすることができます(図3)。ニュースに対して返事を出す場合は、メニューの News の Reply を、自分から新しいニュースを発信する場合は、New message を選べば、新しいメールを送ることができるようになります。メールの発信自体の作業は一目瞭然で特に説明がいらないくらいです。尚、いずれのソフトを利用する場合も、タイトル(subject)は文字化けを考慮して英語で記入するのがいいようです。

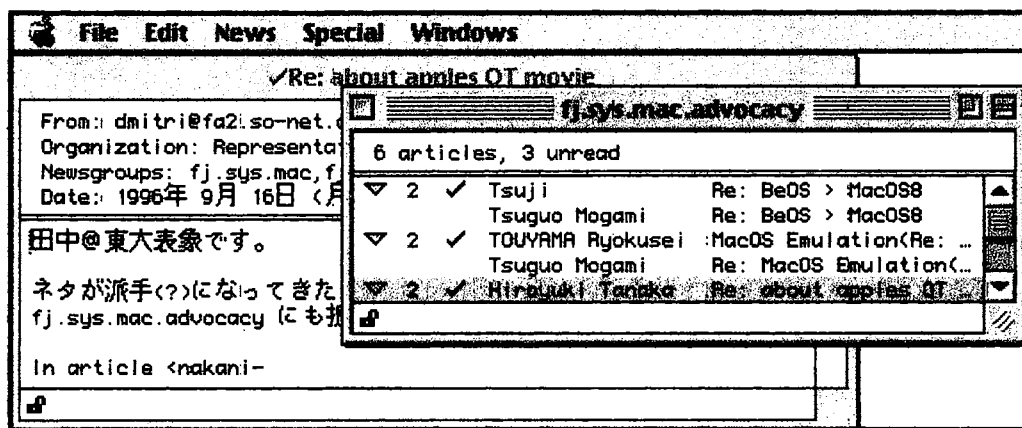


図3 NewsWatcher のニュース名一覧(右)とその内容(左)

2.3.3 Microsoft Internet Explore 3.0J for Windows 95

Netscape Navigator 同様、MIEでも電子メールやメールグループの機能を内蔵しています。スタート→プログラム→InternetNewsの順に開いて、Internet News をクリックします。インターネットに接続した後、画面の上の「ニュースグループ」のボタンをクリックします。すると、ニュースグループのリストが現れるので、閲覧するグループ名を選んでクリックして、その内容を開きます。+のマークはそれに返信があることを示していて、これをクリックすると返信が表示されます。投稿するときは、画面左上のメッセージの作成をクリックしてメール画面を表示させ、本文等を記入後「メッセージの投稿」のボタンをクリックして送信します。

3 メールグループ

3.1 メールグループとは?

メールグループもニュースグループ同様、個人で参加して情報を得たり提供したりすることができますが、基本的な相違点は、メールグループはその名前の通り、メール(電子メール)で情報をやりとりします。従って、電子メール用のソフト(Netscape Navigatorも含む)さえあれば、すぐに始めることができます。しかし、どのメール

グループに参加するかどうかは、別の方法で情報を入手しなければなりません。インターネット関係の単行本等には紹介した例がありますし（参考書3等）、ニュースグループに比べて具体的な、専門的で狭い範囲の興味で結成された場合が多いようです。

3・2 参加方法

あるメールグループに参加することになると、まずそのグループの管理者に参加したい由のメールを送ります。この方法はそれぞれのメールグループによって異なりますので、その案内に従わなければなりません。ニュースグループの場合は過去のログ（やりとり）をある程度さかのぼってみることができるわけですが、メールグループではあくまで自分に送られてきたメールだけが頼りになります。特に何もしなければ、参加申し込み後、そこに投稿されたメールが参加者全員に送られてきます。もしそれに返事を出したければ、定められたアドレス宛にメールを送ると、それも自動的に全員（自分も含めて）に配信されます。欠点は、たとえそれが自分にとって全く不必要な情報に関するメールであっても、メールである以上、電子メールソフトの受信箱に大量に配達されうることです。

ここでは電子メールソフトの取り扱いについては割愛します。

4 最後に

ニュースグループ、メールグループ両者とも興味を同一にした人たちとの楽しい会話をインターネットを通して楽しむことができるのは同じですが、前者は不特定多数の人がアクセスできるのに対して、後者ではそこにわざわざ参加を申し込んだ人だけの間で情報をやりとりするわけで、自ずからスタイルは異なってきます。中には同じテーマを両方で公開しているところもあるようです。自分が必要な情報をまず公開のニュースグループで探し、自分から情報をもとめるといった内容のニュースを出し、誰かが教えてくれる（反応がある）のを待って、そのアドバイスに従ってニュースグループに参加する、という手順が考えられます。商用ネットワークのフォーラムでも同様ですが、話題によっては本筋と余り関係のない反論でわき上がってしまい、投稿者の意図に反する結果になることも間々あるようです。ネチケット（ネット上でのエチケット）にはくれぐれもご配慮を。

5 参考書

文献というほどのものではないのですが、以下の書籍や雑誌を参考にし、一部は引用しました。実際に試みられる方にも有用なのではないかと思います。

- 1 巨大な電子掲示板 ネットニュース
- 2 ザ・ニュース監視人 以上 Mac Fac Internet 96年6月20日 毎日コミュニケーションズ
- 3 マッキントッシュとインターネット 羊土社
- 4 マイクロソフト インターネットエクスプローラ 3.0活用ガイド Microsoft